

ドイツ語 ・ (水)

井浦伊知郎 IURA Ichiro, Dr.

地域言語としての英語

国際語としての英語

地域言語としてのドイツ語・フランス語・中国語

あるいはもう一つの国際語としてのドイツ語・フランス語・中国語

皆さんがこの授業で学べるのは、単なる「ドイツのことば」ではありません。

ドイツ語はドイツ、スイス、オーストリア(×オーストラリア)、ルクセンブルク、リヒテンシュタインの公用語です。

ドイツ語はベルギー東部(ユーペン)、イタリア・南チロル(アルト・アディジェ)の地域公用語です。

ドイツ語はフランスのアルザス地方やデンマークの北シュレスビヒ地方では学校で習い、日常的に話されています。

ドイツ語はポーランド、ハンガリー、ルーマニア、チェコ、スロバキア、スロベニア、クロアチア、ボスニア、マケドニア、セルビア・モンテネグロ、ギリシアなど中・東部ヨーロッパの国々で広く通じます。ロシアやアメリカ合衆国、オーストラリア、アフリカ大陸のナミビアなどにもドイツ語を話す人がいます。

ドイツ語はヨーロッパ全域で9000万人(ロシア語について第2位)、EU(ヨーロッパ連合)加盟国内で最も多くの人話すことばです。これにヨーロッパ以外のドイツ語話者を合わせると、ドイツ語の世界使用人口はほぼ1億人で、日本の総人口に匹敵します。英語に加えてドイツ語ができるということは、ヨーロッパ文化圏から情報を得るための、最も強力な手段を持つということなのです。

(だから私の授業では、ドイツ以外のヨーロッパの国や地域の話もします)

英語だけでも大変なのにドイツ語? 私の経験から言うと、ドイツ語やフランス語や中国語を身につけた人は、例外なく英語もできるようになります(私もそうでした)。しかも、そういう人の英語力には、確実に深みが出てきます。時には英語よりドイツ語やフランス語や中国語の方が得意になる人もいます。

栄養学科なのにドイツ語? 福祉学科なのに外国語? いろいろな外国語を知る人ほど、自分の使う日本語を正確に理解しているし、理論的に考える力もつきます。福祉方面については言うまでもないでしょう。ドイツの介護制度や教育制度(それは



日本やアメリカ合衆国の制度とは大きく異なります)を学ぶなら、ドイツ語の知識は不可欠です。英語や日本語の翻訳を待っていたら、いつ読めるかわかりませんから。

それに、最近の国際事情を見る時、英語圏(主に米英)とは違うヨーロッパからのものの見方や考え方を知る上でも、ドイツに視点を置いて世界を眺めることは意味のあることです(例えばイラク報道でも、アメリカとドイツでは内容が違います)。

前期は つづりと発音の規則から入ります。英語より簡単なので、初めての単語でもすぐ音読できます。次に 動詞の人称変化をおぼえます。そして名詞・冠詞に「性」の区別があること、「が」「の」「に」「を」のような「格」の変化があることを学びます。ここは世界のいろいろな言語と比較して説明します。人称代名詞は英語よりやや複雑です。前置詞の用法には、英語と違う点の一つがあります。

後期は、英文法でも習った 不定詞、動詞の過去・完了などをドイツ語について学びます。高校の英文法の参考書(と世界史の教科書)は捨てない方が賢明です。

形容詞の語尾変化と 分離動詞は初めて遭遇する文法事項だと思いますが、いずれ他のヨーロッパのことばを学ぶ時、大変役に立ちます。

各課(Lektion)は授業2~3回程度で進める予定です。

新しい外国語を学ぶのに週1回、90分の授業だけでは足りません。確実に憶えるには、できるだけ毎日、最低20分でも自習してください。よくある話ですが、一度にまとめて2~3時間やっても長続きしません。自分の手で書き、声に出して読みましょう。別売りのCDを使ってドイツ語のリズムに馴染むこともおすすめします。

わからないことは、授業中でも沈黙せずに質問してください(質問されて気を悪くする教師はいません)。授業にはなるべく出ること(ま、当たり前の話です)。

(教科書)菅谷泰行/西村絵美子/志田章『EUで学ぶドイツ語 EU im Dialog』

(白水社 2,200円+消費税) [CD別売り 1,500円]

(辞書)何でもよい。書店で自分に合ったものを選ぶこと。

ただし、変化形や例文が載っていない小型のものは避けること。

(参考書)必須ではないし、何でもよい。授業でも主なものを紹介していきます。

(評価方法)主に(というかほとんど)筆記試験。

(質問等の連絡先) e-mail iiura@hotmail.com

URL <http://home.hiroshima-u.ac.jp/iiura>

(<http://www.h-bunkyo.ac.jp/koho> [知りたい](#) [リンク](#) [先生のホームページ](#))

(直接の連絡先)

国際教育センター非常勤講師控室(2号館2階222教室の奥 水曜のみ)

または もう一つの非常勤講師控室(1号館4階 南寄りの部屋)